

ロサンゼルス港 視察

商船三井のターミナル子会社であるトラパック社のターミナルを視察しました。同ターミナルは、米国初の自動化ターミナルで、米国内の海運業界では大変話題になりました。



自動化によって、1日20時間(7時～翌3時)荷役を行えるようになり、残り4時間については、翌日作業のためヤード内コンテナの配置換えを行っています。



ガントリークレーンで船から降ろす作業は従来通り作業員が行います。コンテナを搬送するストラドルキャリアは無人で、ターミナル内をかなりのスピードですれ違いながら縦横無尽に走っていました。稼働して2年ぐらいですが、人間のような疲れやケアレスミスがないので、一度も接触事故がないそうです。昼食時に見学に行ったので、途中で作業員が休憩に入っても、ストラドルキャリアは動きまわっていました。ちなみに、他のターミナルに比べてコストは、安いはずですが、船会社が支払う料金は他のターミナルと変わらないようで、我々ユーザーに恩恵があるのは、まだ先のようにです。

代表取締役社長 菅

情熱羅針盤

ジャパントラストかわら版



vol.131

Employee's Profile

こんにちは。ジャパントラスト名古屋本社 混載業務担当の春田と申します。早いものでこの業界は約10年、ジャパントラストへ入社して約4年になります。ジャパントラストでは内勤担当として入社し、ブッキングチームを担当後、1年近く産休・育休をもらい、昨年7月に復帰しました。復帰後は現在の混載業務を担当しております。業務内容としてはブッキング、BL及び請求書作成、AMS送信、手仕舞い(現地とのやりとり)になります。

プライベートでは美味しいものを食べることが何よりの幸せです。旅行へ行く際も食事が美味しい所を重視しています。普段は仕事と子育ての毎日を送っており、自分の時間をなかなか作れませんが、昔やっていたホットヨガを始めたり、新たにジムに行って身体を鍛えたいと密かに思っています。日頃つい近い距離でも車で移動したり、エスカレーターを使ってしまうので、まずは徒歩の生活から始めたいと思います。ご依頼を頂いた際にはお役に立てるよう精一杯お手伝いをさせていただきます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



名古屋本社 混載業務担当：春田 絢子

次回は、名古屋混載の紹介をします!!



【前回のクイズの問題】

Q.ジャパントラストの2016年1年間での北中南米航路の取り扱い本数は？

A.1□,□□□TEUの□に入る数字をお考え下さい。

【回答】

18,525TEU